

KAMI-CHUGANJI

ガイドマップ

GUIDE MAP

GUIDE MAP

諏訪神社を始め、
二神将像、鬼の立岩、ひきうすなど

地蔵菩薩
因達四維大将
千の神

地蔵菩薩
因達四維大将
千の神

例年5月第2土日曜日



例年11月第1日曜日



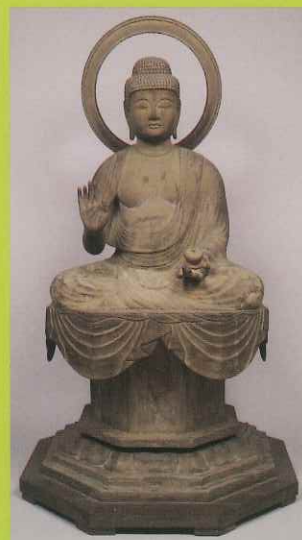
2024年11月作成

薬師堂

口伝によると平安時代の天台宗の高僧恵心僧都源信(えしんそうげんしん)がこの地に訪れ、諸衆の病氣平癒を祈念し、薬師如来と日光・月光両菩薩脇侍、眷属十二神将を安置したといわれます。その後、戦国時代になり、寺領は奪われ、仏具や堂宇も破却され、この薬師如来のみが残りました。如来様は優しいふくよかな面立ちで、珍しい裳懸(もかけ)八角の台座の上にお座りになっています。



以前、お地蔵様は別の場所にありましたが、現在は薬師堂横に移転しております。



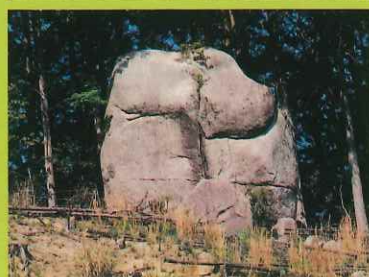
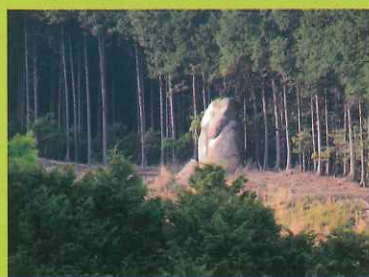
木造薬師如来坐像及び台座
(福岡県指定有形文化財)

五穀神社

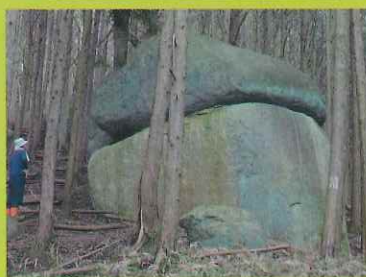


昔、陣屋付近では、稲の不作が続いていました。祈祷をして貰ったところ宝ヶ岳城主、毛利壱岐守と切腹した家臣が埋まっていた粗末になっていたとのこと。そこで村人は、社殿を建てその霊をお祭りしました。それ以来、五穀はよく穫れるようになったと伝えられています。

鬼の立岩(夫婦岩)



鬼のひきうす



高さ約5mほどの大岩が山の尾根にそそり立っています。昔、鬼がふところから落としたものだといわれていて、尾根の上手からみるとモアイ像に似ています。また、近くには鬼のひきうすといわれる大岩もあります。

KAMI-CHUGANJI

上中元寺 史跡観光 ガイドマップ GUIDE MAP



自然豊かな上中元寺での自然・史跡巡りや登山などができます。

諏訪神社 イチイガシ



諏訪神社イチイガシは樹の高さ27.5m、樹の周囲は6.2mの大樹で高さ10mのところ南北にわれ、内部は空洞になっています。根の部分は地上1m位まで露出して、壮大な根張りを形成し樹齢千年以上と推定されています。

(福岡県指定天然記念物)



陣屋ダム

春にはダム下のツツジ、秋には紅葉がきれいな陣屋ダム。また、宝ヶ岳登山道入り口はダム堰堤の木浦橋付近にあります。



宝ヶ岳登山道入り口

登山道入り口は、落合方面の登り口、薬師堂より少し上がったところの登り口、陣屋ダムからの登り口、朝日岳から尾根づたいに登るなど数カ所あります。



馬の足型

大岩に2つの大きくぼみがあり、そのくぼみの形が馬の蹄の後に似ていることから「馬の足型」と地元では言い伝わっています。



宝ヶ岳城跡

山頂にある毛利壱岐守とかれた祀と不動妙王。城跡は残っていません。



山の神(皇大神宮)

昔、なかなか「お伊勢参り」にいけない中元寺大藪の村人がお伊勢参りをしたいという願いの中、伊勢神社を大藪に作り、祀ったとされています。現在では、大藪に居住している人もいなくなり、鳥居や祠が残っています。

